

日程

- 3/10 (火) [午前] 大衆マーケット視察
[午後] 食品展示会 (AAHAR) 視察
- 3/11 (水) [午前] 参加者によるプレゼンテーション (PHD 商工会議所)
[午後] インド企業との第1次商談会 (PHD 商工会議所)
- 3/12 (木) [午前] インド企業との第2次商談会 (ホテル会議室)
[午後] インド農場見学
- 3/13 (金) [午前] 日本食材卸売業者とのミーティング
[昼食] 日本食材小売店視察
[午後] スーパーマーケット視察

*インド側の事情により、視察地や時刻は変更となることがあります。

研修費用

157,000 円 (税込)

- *上記金額に含まれるもの：企画運営費、通訳費、現地車代、食費
- *上記金額に含まれないもの：ビザ申請代、宿泊代、航空券代、旅行保険代

申込み
締切日

2015年2月5日(金)
最少敢行人数：10名

お申し込みはこちらへ

電話： 03-5312-6136
Eメール： shingaitmm@gmail.com
受付担当：真貝 (しんがい)

日印ビジネス支援協会株式会社
〒160-0004 東京都新宿区四谷 1-1-2
四谷見附ビルディング 2F

インド 商談会 & 展示会視察

2015年 3月10日(火) ~ 12日(木)

3泊5日



プレゼン & 商談会

約4万社の会員を有するインドの商工会議所 PHDCC (Punjab Haryana Delhi Chamber of Commerce and Industry) にて、食品部門の会員企業に対して貴社の「売り」をアピールするプレゼンテーションをして頂きます。そのあと、会員企業との商談会を行います。通訳サポートが付き円滑にインド企業とのコミュニケーションが取れますので、ご安心ください。



展示会 視察

食品関連の国際展示会を参観します。出展企業との意見交換や展示物品のリサーチを行うことで、インドの食品業界事情を把握できます。参観する展示会の名称：AAHAR - The International Food & Hospitality Fair -



農場 視察

インドの農場を訪問します。実際にインドの農家がどのようにして生産活動を行ない、どのように農産物を市場に出しているのかといった商流などについて理解でき、インド進出の足掛かりを掴んでください。協業の可能性について商談に発展する可能性もあります。



輸出販路 調査

インドの日本食卸業者を訪問し、日本食材がどのようなルートでインドへ入り、どの位の価格で取引されているかという具体的な情報を入手できます。日本からの輸入を行う業者を訪問しますので、ここにも商談の機会があります。



帰国後も安心！貴社のビジネスを継続的にサポートします。

インドで商談しても、その後のフォロー（継続的コンタクト）をしなければビジネスは成立しません。このフォローを日印ビジネス支援協会(株)が手厚くサポートいたします。インド側との電話やE-mailで交渉は、日印ビジネス支援協会(株)がすべてサポートいたしますので、コミュニケーションでのご心配はございません（継続サポートについては顧問契約を結ばせて頂きます（月額5万円～）ご希望のサポート内容をお聞きし見積りさせていただきます）。



元在インド日本大使館参事官の平野がご案内します！

日印ビジネス支援協会株式会社 代表の平野隆之です。



インドビジネスコンサルタント
平野 隆之

約5年間のインド駐在の間、100社以上の民間企業や公社を訪問し、インド系と日系両方の工場を視察しました。また、日本の製品や技術に対するインド政府からのニーズを日本側に伝え、国家間での調達の橋渡しをすることも任務として行ってきました。インドでの勤務経験を通じ、インドの官僚、各業界団体、民間企業、公企業との太い人脈を築きました。インドでビジネスを行うには、民間企業とのビジネス構築のノウハウみならず政府関係者との人脈形成も重要となります。皆様のインド市場への事業展開に、弊社が持つノウハウや人脈をご活用ください。貴社のインドビジネスの成功に向けて全面的にサポートさせていただきますので、安心して一歩を踏み出して頂ければと思います。

【経歴】元防衛省勤務・元在インド日本大使館参事官兼防衛駐在官

よくいただくご質問

Q. ビザ（査証）の取得方法が分かりません。

A. 関東以北にお住まいの方は、茗荷谷のインドビザ申請センターでの申請になります。オンライン申請し、出力した申請書を申請センターの窓口へ提出します。詳細は弊社サイトのビザ申請要領をご覧ください (www.bjbsi.com)。お申込み手続きを完了された方にはお電話やメールにて申請方法をアドバイスいたしますのでご安心ください。また、ビザ申請代行をご希望の方は弊社にて承ります（代行料：10,800円税込）。

Q. 航空便は何がおすすめですか？

A. インドへの渡航が初めての場合は、成田空港発で片道約9時間の直行便（Air India、JAL、ANA）をお勧めします。ご希望の場合は、弊社が取引のある旅行代理店を紹介いたします。

Q. ホテルはどこで手配したらよいですか？

A. 旅行代理店やホテル予約サイトにてご手配ください。ご希望の場合は弊社が宿泊する予定のホテル（1泊1万円程度）をご紹介します。

Q. 持ち物の準備が心配です。また3月のデリーはどんな気候ですか？

A. ご参加者には出発前に「持ち物チェックリスト」をお渡しします。電話やメールでのご質問にもお答えします。3月の気温は日中25℃前後で、湿気が無くカラっとしています。

Q. お腹を壊さないかが心配です。食事はどんなところで取るのですか？

A. 衛生面を重視してレストランを選択しています。また、レストランでの飲食も市場調査の一環となるよう考慮し、富裕層インド人が利用する会員制クラブ、日本人が経営する和食料理店、現地の若者に人気のインド料理店など、様々なタイプのレストランにて食事をします。また、現地にいる方々の話を聞く機会となるよう、できるだけ多く食事会を計画しています。

Q. 研修初日（3月10日）の集合場所はどこですか？

A. 弊社が指定させて頂くデリー市内のホテルのロビーにて集合となります。前日（当日未明着を含む）にデリーに到着される場合、弊社の者がインディラガンディー国際空港へお迎えに上がりますので、空港からホテルまでの移動は安心です。